令和5年度 学校関係者評価

【学校関係者評価の実施】

- 1 日時 令和6年1月22日(月)～2月6日(火) ※アンケート用紙郵送にて実施
- 2 評価者 学校運営協議会委員 6名
- 3 審議内容 本年度の学校評価の妥当性について

【学校関係者による審議の結果】

- ◎ 登校しぶりやいじめの事案に対しては、迅速丁寧な対応を続けてほしい。
- ◎ 教育実践の実態把握、結果分析に基づいた学校評価の方法は適切である。
- ◎ 教師の日頃からの指導が児童の学力向上に繋がっていると考ええる。
- ◎ 学校評価の結果は妥当である。

基本目標 心の豊かさと自ら学ぶ力を育てる学校教育の実現

目標	取組の内容	評価	学校関係者評価(評価者6名)
心の豊かさ と自ら学ぶ 力を育てる 学校教育の 実現	1 豊かな心の育成 ① いじめ、不登校への適切な対応 ② あいさつと言葉遣い	2	評価は妥当である(5名) 評価は妥当ではない(3点…1名) 【御意見】 ・挨拶については全体的に声が小さいです。挨拶をしても聞こえなければいけないことと一緒に相手に伝わる大きな声でしてほしいです。 ・挨拶の向上については、保護者や地域の方も含めた対策が必要かと思えます。 ・日頃の指導により、よく挨拶をする児童が多いです。
	2 基礎学力の充実 ① 確かな学力の育成 ② 教職員研修の充実	3	評価は妥当である(6名) 評価は妥当でない(0名) 【御意見】 ・学力については全国平均を上回っており、十分に指導の成果が表れているように思います。 ・各学力調査や授業での評価を授業改善にどう生かすかが重要です。これからの子供たちが生きていく社会で必要な力を職員で共通理解し、その力を身に付けさせていく授業について町教委もともに考えていきたいと考えています。
	3 健康安全教育の推進 ① メディアとの向き合い方 ② 安全教育の推進	3	評価は妥当である(6名) 評価は妥当ではない(0名) 【御意見】 ・メディアコントロールには家庭での意識の差がある。どのようにPTAと連携していくかが課題。
	4 特別支援教育の充実 ① 一人一人のニーズに応じた支援 ② 教育相談の充実	4	評価は妥当である(6名) 評価は妥当ではない(0名) 【御意見】(特になし)
	5 国際化への対応 ① 外国語活動の充実	3	評価は妥当である(5名) 評価は妥当ではない(4点…1名) 【御意見】(特になし)
	6 教育環境の整備 ① 整った教育環境 ② 保護者・地域との連携	3	評価は妥当である(5名) 評価は妥当ではない(4点…1名) 【御意見】 ・来年度も学期に1回の授業参観、学級PTAを実施の予定であれば学級ごとの実施日の組み合わせを変えてみてはどうでしょうか(3回とも1・5組が同日であったため)。
	7 教職員の資質向上 ① 指導力の向上 ② 児童に寄り添う教師	3	評価は妥当である(5名) 評価は妥当ではない(4点…1名) 【御意見】 ・子供の主体的な学びに火をつけるような手立てを意識して授業改善に取り組んでほしい。 ・働き方改革で、先生が楽をしていないかという声を耳にした。働き方改革についての正しい考え方をPRしたほうがよいのではないか。